



# 「砂留文化を次世代へ繋ごう」

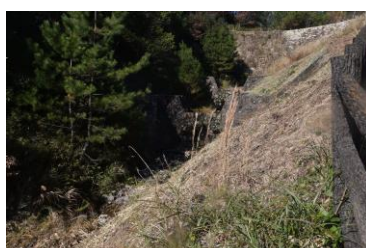


2021(令和3)年1月5日 堂々川ホタル同好会情報紙 2020年度第8号 (創刊より192号)

1. 11月の表彰＝会名誉のお礼やら福山市の善行市民賞「ばら賞」を副会長の中山さんが受賞されたお祝いを考えましたがコロナ対策「密」防止の実施で紙上のみの報告です
2. 堂々川の整備を有志が実施。鳶ヶ迫、6番東斜面 4番、3番川原の草刈りなど。
3. 監視カメラを2カ所取り付けた成果はあるが最近ではティッシュのポイ捨てが多いです
4. 2月から神辺図書館で行われる展示会、JA福山市さんからの環境美化品の寄贈、安全対策の検討などが話し合われています。
5. 川沿いの桜ソメイヨシノが枯れて数年、風が吹くと枝が落下危険。切断除去しました
6. 同好会の高校生3人、学業とボランティア活動の両立に試験官から好印象を受け合格
7. 画像で見る最近の活動



3番川原の草刈り



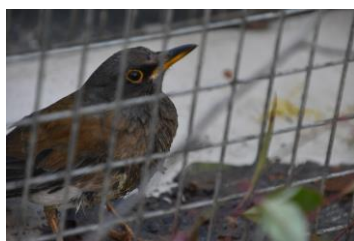
鳶が迫谷の斜面の草刈り



3番川原の整備



安全のため桜の木切断除去



猪はかからずシロハラが入った罠



刈り取った草は会員が処理



入試に成功した3人  
おめでとう



福山ブランドのポスター  
1月17日からフジグランで掲示



昨年、会を盛り上げた功労者  
会報6号の写真を使用

## 7. 次回定例会 時間場所

1月17日(日) 8時30分 1番砂留東広場 どなたでも参加できます。

保険に入ります。参加者は名簿にお名前を記入してください。

ごみ拾い 桜2本植栽(穴掘り他) 1番東河原周辺整備(ここへ4月に球根植栽)

8. 発行責任者 堂々川ホタル同好会 会長 土肥 徳之

# 同好会2021の展望

今年の重点行動は1番砂留東の川原へ彼岸花などを植え、憩いの場にしていく。

○彼岸花の里造り 環境の保全（大学と共同で）文化財を守るPR ごみ問題対応



枯れ桜の植替え（JAさんと共同）



休憩処 切り株の椅子設置



小学生の植栽叶うか コロナ！



起点 1番砂留周辺から花の里に



球根は既に赤・白1500球確保



貴重な動植物の保護



目標 彼岸花中国地方1番へ



日本最古の1番砂留周辺



砂留のPRをする砂留女子

## 堂々川彼岸花基金のご支援情報

**募集中**

下記にお名前を掲載します（順不動、敬称略）次回からは発行隔月掲載

丸山 孝志	故高橋 孝一	目崎 重幸	武田 武美	向井 厚志
諏澤 竹人	渡邊 文夫	小島 八重	奥村 共栄	石口 和寛
櫻井 道雄	櫻井 幸子	中山 晋一	宮永 美恵	乗藤 守
高橋 和子	藤井 保夫	高野 孝行	諏澤 敏弘	三浦 典子
坂本 和子	内田 明博	山下しのぶ	桜田 美香	匿名希望2名

浄財は「基金ののぼり・公園内に啓蒙看板2基取り付け 名前入り法被・文房具、花一杯運動、彼岸花球根購入」他等に使いました。

◎ 堂々川のホームページがスマホから見られます。 QRコード⇒  
アドレス dodogawa.com 会報や最近の10大ニュースも見られます

